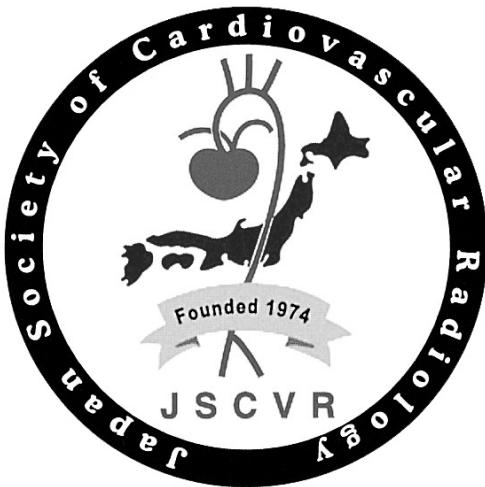


第97回 日本心臓血管放射線研究会 プログラム



◇会長: 福田 哲也

国立循環器病研究センター 放射線部

〒564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6-1

E-mail:jscvr97@jscvr.org

◇会期: 2023年7月1日(土)9:30-17:00

◇会場: AP 大阪駅前 (現地開催)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 12-12

東京建物梅田ビル B1F・B2F

◇事務局: 三重大学大学院医学系研究科 放射線医学教室

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

TEL 059-231-5029 E-mail:jscvr@jscvr.org

(担当:市川泰崇、森田尚子)

日本心臓血管放射線研究会ホームページ <https://www.jscvr.org/>

日本心臓血管放射線研究会 幹事・世話人

■幹事(24名)

佐久間 肇 三重大学 代表幹事

天野 康雄 日本大学	栗井 和夫 広島大学
宇都宮大輔 横浜市立大学	大田 英揮 東北大学
岡田 宗正 国立病院機構関門医療センター	北川 覚也 三重大学
城戸 輝仁 愛媛大学	小林 泰之 聖マリアンナ医科大学
齋藤 陽子 弘前大学	陣崎 雅弘 廣應義塾大学
末吉 英純 長崎大学	高瀬 圭 東北大学
田中 良一 岩手医科大学	富口 静二 日本赤十字社熊本健康管理センター
林 宏光 日本医科大学	東 将浩 国立病院機構大阪医療センター
福田 哲也 国立循環器病研究センター	町田 治彦 東京女子医科大学足立医療センター
真鍋 徳子 自治医科大学附属さいたま医療センター	森田 佳明 国立循環器病研究センター
横山 健一 杏林大学	吉岡 邦浩 岩手医科大学
吉村 宣彦 新潟市民病院	

■世話人(28名)

石田 正樹 三重大学
植田 琢也 東北大学
太田 靖利 国立循環器病研究センター
尾田 浩太郎 熊本大学
吉川 公彦 奈良県立医科大学
木藤 雅文 熊本大学
小山 恵子 群馬県立心臓血管センター
城 正樹 日本医科大学
田所 導子 近森病院
富澤 信夫 順天堂大学
長山 拓希 長崎大学
橋村 宏美 神戸大学
福島 賢慈 埼玉医科大学国際医療センター
堀井 陽佑 新潟大学医歯学総合病院

市川 泰崇 三重大学
大内厚太郎 東京慈恵会医科大学
奥田 茂男 廣應義塾大学
加藤 真吾 横浜市立大学
城戸 倫之 愛媛大学
河野 淳 神戸大学
佐久間 亨 東京慈恵会医科大学
立神 史稔 広島大学
常田 慧徳 北海道大学
長尾 充展 東京女子医科大学
中島 崇智 埼玉県立循環器・呼吸器病センター
東野 博 松山ハートセンターよつば循環器科クリニック
堀 祐郎 昭和大学藤が丘病院
山崎 誘三 九州大学

■名誉会員(10名)

小塙 隆弘	松山 正也
木村 晃二	竹田 寛
松永 尚文	望月 輝一

林 邦昭	隈崎 達夫
栗林 幸夫	内藤 博昭

2023年6月現在

ご挨拶

第 97 回日本心臓血管放射線研究会

時下、先生方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、第 97 回日本心臓血管放射線研究会を 2023 年 7 月 1 日(土)に大阪府 AP 大阪駅前にて開催させていただくこととなりました。演題をご応募いただいた先生方、座長や講演をご快諾いただきました先生方に深謝申し上げます。歴史ある本研究会を開催させて頂くことは、大変光栄であるとともに身の引き締まる思いです。

今回は令和 5 年 5 月 8 日よりコロナウイルス感染症 2019 の感染症法上の位置づけが 5 類へと移行することを受けて、現地のみの開催といたしました。適切な感染予防対策を講じながら会場設営、運営を行いますので、是非とも現地へご参加いただき活発な討論にご参加いただけますようお願い申し上げます。

特別講演として、国立循環器病研究センター血管外科部長、副院長の松田均先生に「急性大動脈解離に対する治療戦略」のご講演いただき、三重大学放射線医学講座教授の佐久間肇には「CMR と歩んだ 34 年—2033 年の CMR を展望する」のご講演をご予定して頂いております。教育講演では、昭和大学の堀祐郎先生に「ステントグラフト後の画像診断：瘤径以外にも気を配りましょう」を、熊本大学の木藤雅文先生に「心臓 CT による心筋評価」の二つをご講演いただきます。

機器メーカーの共催セミナーでは、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社とキャノンメディカルシステムズ株式会社より情報提供いただきます。一般演題は 25 題をご登録いただきました。活発な議論を期待いたします。循環器画像診断をこれから始めたい方、特に年齢の若い医師、診療放射線技師にもこの領域に興味を持ち、今後も続けて参加してみたくなるように企画いたしましたので是非よろしくお願ひいたします。

また本会終了後は、第 100 回開催記念イベントとして特別情報交換会を予定しております。参加者の皆様が研究会、情報交換会を通して有意義なお時間をお過ごしいただければと存じます。

第 97 回日本心臓血管放射線研究会会長

福田 哲也

国立循環器病研究センター 放射線部

ご案内

◆ 参加方法

研究会専用サイト:第 97 回研究会ページ(<https://con-system.com/jscvr/>)から、必ずオンラインで参加登録を行ってください。スムーズな当日運営のために、6月29日(木)までに参加登録・参加費支払いを済ませていただきますようご協力をお願いします。

ステップ1／参加登録



ステップ2／参加費支払い



ステップ3／研究会参加



	医師・企業	コメディカル
参加費	¥5,000	¥1,000

- クレジットカード決済のみとなります。
- 参加費決済が確認できましたら、自動的にメールで領収書が届きます。
- 出席証明書については第 97 回ページから参加者本人で発行をお願いいたします。放射線科の先生方は、日本専門医機構認定参加単位(2 単位)を取得できます。尚、出席証明書は研究会当日に発行可能となります。
- 参加登録後のキャンセルは一切受け付けておりません。

参加者の皆様へ

- オンラインによる事前登録を済ませた方は、研究会参加ページからネームタグ(名札)を印刷してご持参下さい。受付(B2F ロビー)でホルダーをお渡しします。研究会開催中は常に名札を着用ください。
- 事前登録をされていない方は、入場前に PC またはスマートフォンなどでオンライン登録と参加費の決済を行い、研究会受付でネームタグ(名札)とホルダーをお受け取りください。受付での参加費の支払いはできません。

診断名当てクイズ

- 恒例の診断名当てクイズも行いますので、ご参加の方は奮ってご応募いただきますようお願いいたします。
- 優秀解答者上位 3 名に賞品を贈呈いたします。

◆ 座長へのご案内

- ・ ご担当されるセッションの開始 10 分前までに次座長席にご着席ください。

各セッションの発表時間は以下になります。時間管理をお願いいたします。

- ・ 一般演題:各演題 発表 6 分 質疑 4 分、症例報告:各演題 発表 5 分 質疑 3 分
- ・ ランチョンセミナー:キャノン社(質疑含めて 20 分) + GE 社(質疑含めて 20 分) 40 分
- ・ 特別講演 I, II:質疑含めて各 40 分
- ・ 教育講演:講演1(質疑含めて 30 分)+講演 2(質疑含めて 30 分) 60 分
- ・ 症例検討会:症例1+症例2+診断名当てクイズ表彰 45 分

◆ 演者へのご案内

プレゼンデータの準備

① プrezentデータの作成

- ・ 「利益相反(COI)」(<https://www.jscvr.org/coi>)を参考に利益相反スライドを開示ください。
- ・ フォントは標準フォントを使用してください。(特に MacOS などは注意が必要です)
- ・ PowerPoint 内の動画データは「埋め込み形式:pptx 形式」のみ対応しております。
- ・ ファイル名は「演者氏名_演題名」にしてください。
- ・ PowerPoint にパスワードを設定しないでください。

② プrezentデータの登録

- ・ 事務局から届く提出アップロード URL にプレゼンデータを 6月29日(木)16:00までにアップロードしてください。

発表当日のご案内

- ・ 当日、PC 受付デスクはありませんので、必ず期日までにプレゼンデータをアップロードしてください。
- ・ 発表開始 10 分前までに、次演者席にご着席ください。
- ・ 登壇後に登録いただいたプレゼンデータをスクリーンに映写します。演台上のキーボードを使ってスライド送りの操作をお願いします。ご発表、質疑応答は演台のマイクで行ってください。
- ・ 発表時間の厳守をお願いします。

ご案内

※所属表記は、日本医学放射線学会の表記に準じて簡略表記とさせていただきます。

◆ 特別講演 I

日 時:7月1日(土)11:30-12:10
座 長:森田 佳明 (国立循環器病研究センター 放射線部)
演 者:松田 均 (国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門)
演題名:「急性大動脈解離に対する治療戦略」

◆ 特別講演 II

日 時:7月1日(土)14:40-15:20
座 長:福田 哲也 (国立循環器病研究センター 放射線部)
演 者:佐久間 肇 (三重大学大学院医系科学研究科 放射線医学)
演題名:「CMRと歩んだ34年—2033年のCMRを展望する」
共 催:バイエル薬品株式会社

◆ 教育講演

※日本専門医機構認定放射線科領域講習(1単位)対象セッション(予定)

日 時:7月1日(土)13:25-14:25
座 長:町田 治彦 (東京女子医大 放)

演者1:堀 祐郎 (昭和大学藤が丘病院 放)
演題1:「ステントグラフト後の画像診断:瘤径以外にも気を配りましょう」

演者2:木藤 雅文 (熊本大 放)
演題2:「心臓CTによる心筋評価」

◆ 症例検討会

日 時:7月1日(土)16:10-16:50
司 会:河野 淳 (神戸大 放)
出題施設:神戸大学、新潟大学
読影施設:愛媛大学、国立循環器病研究センター

恒例の診断名当てクイズを行います。会場前口ビーにて出題症例を供覧しますので、解答用紙に診断名をご記入いただき、奮ってご応募ください。優秀回答者上位3名には研究会から賞品をご用意しています。

◆ ランチョンセミナー

日 時:7月1日(土)12:25-13:05
座 長:北川 覚也 先生(三重大 放診)

演 者:中野 翔太 (キヤノンメディカルシステムズ株式会社 国内営業本部 CT営業部)
演 題:「高精細・AI技術の進歩とキヤノンCTのさらなる進化」
共 催:キヤノンメディカルシステムズ株式会社

演 者:末永 武雄 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社 MICT部 modality sales specialist)
演 題:「循環器領域におけるGECTの最新情報提供」
共 催:GEヘルスケア・ジャパン株式会社

◆ 幹事会・世話人会

幹事会:6月30日(金)18:30-19:30 AP大阪駅前B1F「Bルーム」
世話人会:7月1日(土) 09:00-9:30 AP大阪駅前B1F「Aルーム」

◆ 次回開催案内

第98回日本心臓血管放射線研究会

会長:町田 治彦(東京女子医大 放)

会期:2024年2月10日(土)

会場:JA共済ビル カンファレンスホール

(東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル1F)

会 場

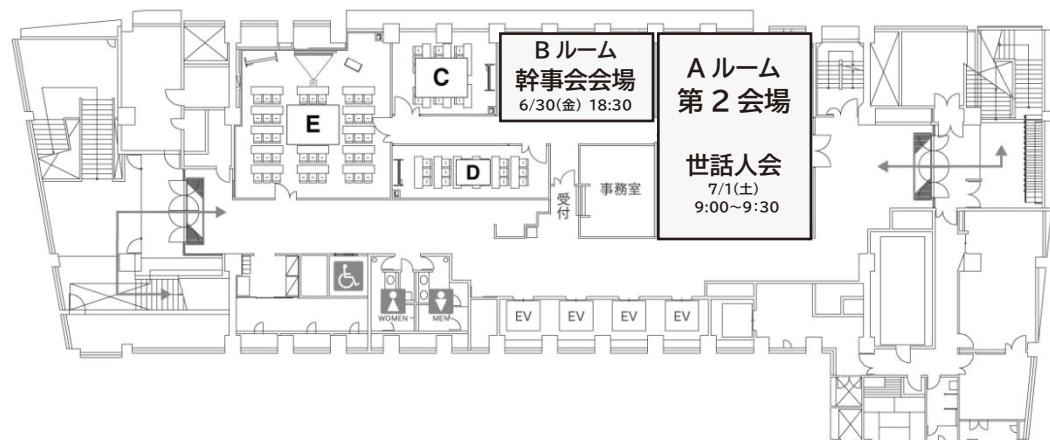
会場: AP 大阪駅前

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 12-12

東京建物梅田ビル B1F・B2F



B1F



B2F



日 程 概 要

7/1(土) 時間	会場	
	第1会場 B2F「APホール」	
	第2会場 B1F「Aフレーム」	
9:00-9:30		世話人会
9:35-9:40	開会の挨拶	
9:40-10:30	セッション1 CT	セッション3 症例報告1
10:30-11:20	セッション2 大動脈, MRI, 防護	セッション4 症例報告2
11:30-12:10	特別講演 I	
12:25-13:05	ランチョンセミナー	
13:05-13:10	事務局連絡	
13:25-14:25	教育講演	
14:40-15:20	特別講演II	
15:30-16:00	セッション5 その他	
16:10-16:55	症例検討会	
16:55-17:00	閉会の挨拶	

日 程

6月30日(金)B1F「B ルーム」

18:30-19:30	幹事会
-------------	-----

7月1日(土) 第2会場 - B1F「A ルーム」

09:00-09:30	世話人会
-------------	------

7月1日(土) 第1会場 - B2F「APホール」

9:35-9:40	開会の挨拶 福田 哲也（国立循環器病研究センター 放）
09:40-10:30	セッション1 CT 演題番号1~5 座長:立神 史稔（広島大 放）
10:30-11:20	セッション2 大動脈、MRI、防護 演題番号 6~10 座長:大田 英揮（東北大 放）
	休憩（10分）
11:30-12:10	特別講演I 「急性大動脈解離に対する治療戦略」 座長:森田 佳明（国立循環器病研究センター 放射線部） 演者:松田 均（国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門）
	休憩(15分)
12:25-13:05	ランチョンセミナー 座長:北川 覚也（三重大 放） 共催:キヤノンメディカルシステムズ(株)・GEヘルスケア・ジャパン(株)
13:05-13:10	事務局連絡 佐久間 肇（代表）
	休憩(15分)
13:25-14:25	教育講演 (専門医機構認定放射線科領域講習 1単位) 座長:町田 治彦（東京女子医大） 「ステントグラフト後の画像診断:瘤径以外にも気を配りましょう」 演者:堀 祐郎（昭和大学藤が丘病院） 「心臓 CTによる心筋評価」 演者:木藤 雅文（熊本大）
	休憩(15分)
14:40-15:20	特別講演II 「CMRと歩んだ34年—2033年のCMRを展望する」 座長:福田 哲也（国立循環器病研究センター 放射線部） 演者:佐久間 肇（三重大学大学院医学系研究科 放射線医学） 共催:バイエル薬品株式会社
	休憩(10分)
15:30-16:00	セッション5 その他 演題番号 23~25 座長:常田 慧徳（北海道大）
	休憩(10分)
16:10-16:55	症例検討会 司会:河野 淳（神戸大） 出題:神戸大、新潟大 読影:愛媛大、国立循環器病研究セ
16:55-17:00	閉会の挨拶 町田 治彦（次回当番会長）

7月1日(土) 第2会場 - B1F「A ルーム」

09:40-10:28	セッション3 症例報告1 演題番号11~16 座長:堀井 陽祐（新潟大 放）
10:28-11:16	セッション4 症例報告2 演題番号17~22 座長:橋村 宏美（神戸大 放）

プログラム - 第1会場 (B2F APホール) -

開会の挨拶 9:35-9:40 会長 福田 哲也 (国立循環器病研究センター 放)

セッション1 CT 09:40-10:30 座長: 立神 史稔 (広島大 放)

演題1:超解像深層学習(SR-DLR)による再構成技術が負荷心筋ダイナミックCT灌流画像に与える影響

○大原 健太郎¹, 吉田 和樹², 田邊 裕貴², 西山 光², 森川 友郎², 福山 直紀², 中野 翔太³, 城戸 倫之², 城戸 輝仁²

- 1) 愛媛県立中央病院放射線科
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学
- 3) キヤノンメディカルシステムズ株式会社

演題2:ダイナミックCTPのフラクタル解析の初期経験

○粉川 嵩規¹, 北川 覚也¹, 高藤 雅史¹, 中村 哲士², Michallek Florian³, 佐久間 肇¹

- 1) 三重大学医学部附属病院 放射線科
- 2) 市立四日市病院 放射線科
- 3) Department of Radiology, Charité - Universitätsmedizin Berlin

演題3:発作性心房細動症例における心臓CTを用いた簡易手動左房長軸ストレイン(FMLALS)の有用性

○細川 貴晶¹, 吉田 和樹¹, 田邊 裕貴¹, 西山 光¹, 森川 友郎¹, 福山 直紀¹, 川口 直人¹, 城戸 倫之¹, 藤澤 友輝², 川上 大志², 井上 勝次², 池田 俊太郎², 山口 修², 城戸 輝仁¹

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

演題4:2層検出器CTを用いた造影剤投与4分後心電図非同期CTによる心筋ECV評価の可能性

○小島 宰¹, 山崎 誘三², 西懸 大介¹, 白坂 崇¹, 船津 亮平¹, 藪内 英剛³, 加藤 豊幸¹, 石神 康生²

- 1) 九州大学病院医療技術部放射線部門
- 2) 九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学分野
- 3) 九州大学大学院医学研究院保健学部門

演題5:肺静脈造影CT撮影における最適なROI設定の検討

○新保 博彦, 植木 壮, 斎藤 和歩, 小山 恵子

群馬県立心臓血管センター

セッション2 大動脈、MRI、防護 10:30-11:20 座長：大田 英揮（東北大 放）

演題6:EVAR後Type2エンドリーカの鑑別の重要性

○岩越 真一, 市橋 成夫, 田中 利洋

奈良県立医科 放射線診断・IVR 学講座

演題7:大動脈解離における肺動脈解離合併の臨床的意義

○小池 玄文¹, 末吉 英純², 桧川 知香¹, 長山 拓希¹, 東家 亮¹

1) 長崎大学病院放射線科

2) 長崎みなとメディカルセンター放射線科

演題8:心臓シネ画像におけるSmartSpeed AIの画質改善効果の初期検討

○木村 理奈¹, 常田 慧徳¹, 青野 聰², 石坂 欣也², 中川 純一¹, 吉川 仁人¹, 西岡 典子¹, 坂本 圭太¹, 加藤 扶美¹, 藤間 憲幸¹, 工藤 與亮³

1) 北海道大学病院 放射線診断科

2) 北海道大学病院 医療技術部 放射線部門

3) 北海道大学 大学院医学研究院 画像診断学教室

演題9:冠動脈非造影 Magnetic Resonance Angiography の予後及び臨床的有用性の検討

○竹川 鈺一¹, 宗近 宏次¹, 鷺野谷 利幸¹, 劉 文翰¹, 小野 正博², 川村 敬一², 菅野 恵³, 緑川 博文³, 中澤 誠⁴, 森島 重弘⁵, 山崎 秀和⁶, 今野 孝志⁶, 千葉 義弘⁶

1) 総合南東北病院 放射線科診断科

2) 総合南東北病院 循環器内科

3) 総合南東北病院 心臓血管外科

4) 総合南東北病院 小児・生涯心臓疾患研究所

5) 総合南東北病院 小児科(心臓外科)

6) 総合南東北病院 診療放射線科

演題10:ピンホールカメラ原理を応用した散乱X線発生源の可視化による防護策の検討

○小山内 暢¹, 工藤 幸清¹, 細川 翔太¹, 對馬 恵¹, 野呂 朝夢祐¹, 田村 梨菜², 田中 智妃路², 三上 葉月², 山口 一郎³, 斎藤 陽子¹

1) 弘前大学大学院保健学研究科放射線技術科学領域

2) 弘前大学医学部保健学科放射線技術科学専攻

3) 国立保健医療科学院生活環境研究部

< 休憩 (10分) >

特別講演 I 11:30-12:10 座長：森田 佳明（国立循環器病センター 放）

「急性大動脈解離に対する治療戦略」

松田 均

国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 血管外科部長、副院長

< 休憩 (15分) >

ランチョンセミナー 12:25-13:05 座長：北川 覚也（三重大 放）

「高精細・AI 技術の進歩とキヤノン CT のさらなる進化」

中野 翔太 (キヤノンメディカル株式会社 国内営業本部 CT 営業部)

共催：キヤノンメディカル株式会社

「循環器領域における GECT の最新情報提供」

末永 武雄 (GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 MICT 部 modality sales specialist)

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

事務局連絡 13:05-13:10 代表：佐久間 肇（三重大 放）

< 休憩 (15分) >

教育講演 13:25-13:55 座長：町田 治彦（東京女子医大 放）

※日本専門医機構認定放射線科領域講習(1単位)対象セッション

「ステントグラフト後の画像診断：瘤径以外にも気を配りましょう」

堀 祐郎 (昭和大学藤が丘病院 放)

「心臓 CT による心筋評価」

木藤 雅文 (熊本大 放)

< 休憩 (15分) >

特別講演Ⅱ 14:40-15:20 座長：福田 哲也（国立循環器病センター 放）

「CMRと歩んだ34年—2033年のCMRを展望する」

佐久間 肇

三重大学大学院医学系研究科 放射線医学 教授

< 休憩 (10分) >

セッション5 その他 15:30-16:00 座長：常田 慧徳（北海道大 放）

演題23：胸部X線動態撮影による慢性血栓塞栓性肺高血圧症の肺灌流評価：肺血流シンチグラフィとの比較

○木佐貫 恵¹, 山崎 誘三², 神谷 武志², 鷺山 幸二², 日野 卓也², 磯田 拓郎², 北村 宜之², 横山 拓¹, 阿部 弘太郎³, 赤司 浩一¹, 石神 康生²

- 1) 九州大学大学院医学研究院 病態修復内科学分野
- 2) 九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野
- 3) 九州大学大学院医学研究院 循環器内科学分野

演題24：超高精細CTによるCTEPHの末梢血管病変描出能の検討

○樋口 慧¹, 佐藤 大樹², 中田 充³, 高木 英誠¹, 矢尾板 信宏², 大沼 智也³, 白田 健太³, 大田 英揮¹, 安田 聰², 高瀬 圭¹

- 1) 東北大学病院放射線診断科
- 2) 東北大学病院循環器内科
- 3) 東北大学病院放射線部

演題25：心移植後の心筋血流予備能とアデノシン誘発splenic switch offとの関連

○山本 篤志¹, 長尾 充展², 中尾 梨沙子³, 野本 美智留³, 松尾 有香², 坂井 晶子³, 百瀬 満², 金子 恒一郎², 山口 淳一³, 坂井 修二²

- 1) 東京女子医科大学 循環器内科、画像診断・核医学科 兼務
- 2) 東京女子医科大学 画像診断・核医学科
- 3) 東京女子医科大学 循環器内科

< 休憩 (10分) >

症例検討会 16:10-16:50 司会：河野 淳（神戸大 放）

	出題施設	読影施設
症例 1	神戸大学	愛媛大学
症例 2	新潟大学	国立循環器病研究センター

表彰式 16:50-16:55 河野 淳（神戸大 放）、福田 哲也（国立循環器病セ）

閉会の挨拶 16:55-17:00 第 98 回当番会長

町田 治彦（東京女子医大 放）

プログラム - 第2会場 (B1F A ルーム) -

セッション3 症例報告1 09:40-10:28 座長: 堀井 陽祐 (新潟大 放)

演題11:TEVAR 後に生じた逆行性 Stanford A型大動脈解離の一例

○井上 明啓, 山本 篤志, 長尾 充展

東京女子医科大学病院 画像診断学・核医学科

演題12:shuttle scan CTで検出した大動脈解離 TEVER 加療後 Type3 エンドリーカーの一例

○高橋 正洋¹, 杉山 宗弘², 安原 清光³

1)埼玉医科大学総合医療センター 画像診断科

2)順天堂大学 医学部 放射線診断学講座

3)伊勢崎市民病院 心臓血管外科

演題13:急性A型大動脈解離に対して留置した上腸間膜動脈ステントが術後離断した1例

○長谷 聰一郎, 中川 達生, 津村 康介, 岩井 健司

社会医療法人財団川崎幸病院 川崎大動脈センター 血管内治療科

演題14:経皮経肝的アプローチとプルスルーによるPTAが有用であったBudd-Chiari症候群の一例

○澤村 駿吾¹, 小山 新吾¹, 寺内 幹², 小池 祐哉³, 野上 麻子⁴, 米田 正人⁴, 斎藤 聰⁵, 中島 淳⁴, 宇都宮 大輔¹

1)公立大学法人 横浜市立大学附属病院 放射線診断科

2)独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院 放射線診断科・放射線IVR科

3)社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市南部病院 IVR科

4)公立大学法人 横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学

5)医療法人財団 順和会 山王病院 消化器病センター 内科

演題15:特発性冠動脈解離の診断に冠動脈周囲脂肪減衰指数が有用であった一例

○望月 純二¹, 岡本 修一², 松三 博明², 橋本 克史², 幡 芳樹²

1)みなみ野循環器病院 放射線技術部

2)みなみ野循環器病院 循環器内科

(セッション3は次ページに続く)

演題 16:肺静脈隔離術が奏功した下肺静脈共通管を有する心房細動の 1 例

○加藤 真吾¹, 潤澤 良哉², 福井 和樹², 芳賀 晓³, 澤村 駿吾¹, 青木 亮⁴, 宇都宮 大輔¹

- 1) 横浜市立大学附属病院 放射線診断科
- 2) 神奈川県立循環器呼吸器病センター 循環器内科
- 3) 横須賀共済病院 放射線診断科
- 4) 横浜市大附属病院市民総合医療センター 放射線診断科

セッション 4 症例報告 2 10:28-11:16 座長: 橋村 宏美 (神戸大 放)

演題 17:成人期に診断された左冠動脈起始異常に対し、包括的心臓 CT 検査が有用であった一例

○北村 拓也¹, 吉田 和樹², 森川 友郎², 細川 貴晶², 田邊 裕貴², 宮崎 慶大³, 稲葉 慎二³, 山口 修³, 城戸 倫之², 城戸 輝仁²

- 1) 松山市民病院 放射線科
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学
- 3) 愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

演題 18:2 層検出器 spectral CT による Caseous MAC の評価

○佐々木 康二¹, 真鍋 徳子²

- 1) 札幌心臓血管クリニック 診療技術部放射線科
- 2) 自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科

演題 19:CT から Epipericardial fat necrosis を疑うも、一週後に膿胸所見を呈した一例

○青木 亮¹, 芳賀 晓², 加藤 真吾³, 吉儀 淳², 宇都宮 大輔³

- 1) 横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線診断科
- 2) 横須賀共済病院 放射線科
- 3) 横浜市立大学附属病院 放射線診断科

演題 20:胸腺腫に対する放射線治療後遠隔期に心筋障害の増悪をきたした一例

○斎原 和志¹, 石田 正樹², 高藤 雅史², 藤本 直紀³, 水谷 花菜³, 山下 恭史¹, 北川 覚也², 土肥 薫³, 佐久間 肇²

- 1) 松阪中央総合病院 放射線治療科
- 2) 三重大学医学部附属病院 放射線科
- 3) 三重大学医学部附属病院 循環器内科

(セッション 4 は次ページに続く)

演題 21:マルチモダリティで診断し得た左室転移の一例

○杉崎 健一, 真鍋 徳子, 真鍋 治

自治医科大学附属さいたま医療センター

演題 22:血液過粘稠による微小循環障害がマルチモダリティで示された真性多血症の心機能低下例

○繩田 純也

周南記念病院 循環器内科